

ことし か がく  
今年の科学ニュースをふりかえって

12/22 はとうじ冬至でした。いちねん いちばんひる みじか ひ、ですね。ことし とうじ き おん  
今年の冬至は気温が

たか、き こ 高く、着込んでいるとあせ汗ばんでしまうほどでしたが、これからまたさむくなくて行

く予想です。とう き こうしゅう 冬期講習 にく ひと に来る人はもちろん、で お出かけするという人もたいちょう体 調 には

き 気をつけてたの 楽しんできてください。とうじ冬至 については 2023 ねん 年の 12 がつ がつ か 月に書いたき じ 記事

もありますので、よ 良ければよ 読んでみてください。

さて、こんかい 今回は 2025 ねんさいご 年最後の こうしん 更新 ということで、

ことし か がく  
今年の科学ニュースをふりかえってみたいと思いま

す。ちゅうがくにゆうし 中学入試 だいざい と あ 題材に取り上げられそうなものを

ゆうせんてき み 優先的に見ていきますので、さんこう 参考にしてください。



## ① もうしょ 猛暑

ことし 今年のはじめにはもうしょ 猛暑 げんいん 原因の 1 つとされるエルニーニョ現象 げんしやう 現象 がしゅうそく 終息し、

ことし なつ 今年の夏は 2023 ねん 年や 2024 ねん 年にくら 比べればすず 涼しくなるとよ 予想 されていました。し

かし、よ 予想 に対して今年のはじめにはもうしょ 猛暑 なつ 夏もとてもあつ 暑く、とうきやう 東京 ではもうしょ び 猛暑日 れんぞく きろく 連続記録、にっすう 日数

き ろく 記録がこうしん 更新されました。また、ぐん ま けん い せ さ き し 群馬県伊勢崎市 では、れきだいさいこう き おん 歴代最高気温をおおはば 大幅にこうしん 更新

する 41.8℃がき ろく 記録されました。あめ すく 雨も少なく、のうぎやう 農業 へのえいきやう 影響 もしんぱい 心配されました。

## ②台風による被害

台風12号は九州の西の海上まで熱帯低気圧のまま進み、8/21に台風に変化してから8時間という早さで九州に上陸しました。動きが遅かったため、通過した地方に大雨を降らせました。鹿児島県では線状降水帯が発生し、気象庁の記録的短時間大雨情報も出されました。

台風15号は9月の上旬に本州の太平洋側を東に進み、九州から関東の広い地域に大雨を降らせました。この時も宮崎県、静岡県、神奈川県で線状降水

帯が発生しています。千葉県では、台風から

の湿った風が秋雨前線に流れ込み、記録的短

時間大雨情報が出された地域がありました。

さらに、静岡県の牧之原市や掛川市、焼津市

などで竜巻が発生し、家屋などに大きな被害

を出しました。



## ③地震や火山の噴火

6月から7月にかけて、鹿児島県のトカラ列島で群発地震が発生しました。7/3

の地震では悪石島で震度6弱の激しい揺れを観測しました。

7/30にカムチャツカ半島沖でM8.8の地震が発生し、日本でも岩手県などで

1m以上の津波を観測しました。

12/8 には M7.5 の<sup>あおもりけんとうほうおき じ しん</sup>青森県東方沖地震が発生し、<sup>はちのへし</sup>八戸市で最大震度6強などを

<sup>かんぞく</sup>観測しました。<sup>あおもりけん</sup>青森県の<sup>たいへいようがわ</sup>太平洋側や<sup>いわて けん</sup>岩手県には<sup>つ なみけいほう</sup>津波警報<sup>だ</sup>が出されました。

6/22 に<sup>か ごしまけん</sup>鹿児島県と<sup>みやざきけん</sup>宮崎県の<sup>けんざかい</sup>県境にある<sup>しんもえだけ</sup>新燃岳<sup>ねん</sup>が7年ぶりに<sup>ふん か</sup>噴火しました。7/3

の<sup>ふん か</sup>噴火では、<sup>ふんえん</sup>噴煙が<sup>たか</sup>5000m の高さまで<sup>あ</sup>上がりました。

インドネシアの<sup>か ざん</sup>レウオトビ火山では<sup>ふんえん</sup>噴煙の高さが<sup>まん</sup>1万m を<sup>こ</sup>超える<sup>ふん か</sup>噴火があい

つぎました。<sup>にほん</sup>日本には<sup>つ なみ</sup>津波などの<sup>えいきょう</sup>影響はありませんでしたが、<sup>じゅうみん</sup>住民や<sup>ひ こう き</sup>飛行機の

<sup>うんこう</sup>運航などに<sup>えいきょう</sup>影響<sup>で</sup>が出ました。<sup>じゅけんせい</sup>（受験生の方は、<sup>ひ こう き</sup>飛行機<sup>たい</sup>に対する<sup>か ざんばい</sup>火山灰<sup>えいきょう</sup>の影響に

ついて<sup>し</sup>知っておくと<sup>よ</sup>良いでしょう。）

#### ④<sup>ほか</sup>その他

3/24 ごろと 11/25 ごろ、<sup>ち きゅう</sup>地球と<sup>ど せい</sup>土星<sup>い ち かん</sup>の位置関

<sup>けい</sup>係が、<sup>ち きゅう</sup>地球から<sup>み</sup>見ると<sup>ど せい</sup>土星の<sup>わ</sup>環を<sup>まよこ</sup>真横から<sup>み</sup>見る<sup>かん</sup>関

<sup>けい</sup>係になり、<sup>あつ</sup>厚さ<sup>すうひやく</sup>数百 m しかない<sup>ど せい</sup>土星の<sup>わ</sup>環はほと

<sup>み</sup>んど<sup>み</sup>見えなくなりました。また、5/7 には<sup>たいよう</sup>太陽の

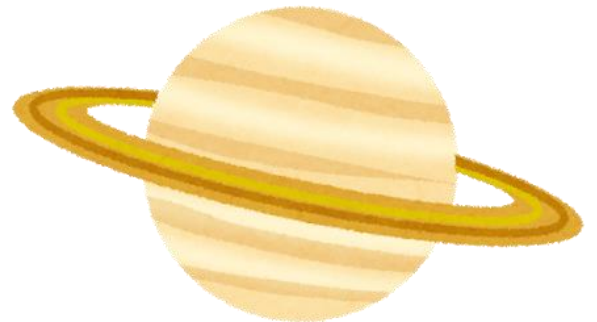
<sup>ひかり</sup>光が<sup>ど せい</sup>土星の<sup>わ</sup>環に<sup>まよこ</sup>真横から<sup>あ</sup>当たり、<sup>ひょう</sup>表にも<sup>うら</sup>裏にも<sup>ひかり</sup>光が<sup>あ</sup>当たらなくなったため、

やはりほとんど<sup>み</sup>見ることができなくなりました。<sup>にゅう し</sup>入試では、<sup>ち きゅう</sup>地球と<sup>ど せい</sup>土星の<sup>い ち</sup>位置

<sup>かんけい</sup>関係や<sup>しゅう き</sup>周期についての<sup>しゅつだい</sup>出題があるかもしれません。<sup>ど せい</sup>土星については、<sup>あら</sup>新たに

128個もの<sup>こ</sup><sup>えいせい</sup>衛星<sup>はっけん</sup>が発見され、<sup>えいせい</sup>衛星の数<sup>かず</sup>が274個と<sup>こ</sup>太陽系で<sup>たいようけい</sup>ぶっちぎりの<sup>い</sup>1位にな

ったこともニュースで<sup>と</sup>取り<sup>あ</sup>上げられました。（ちなみに<sup>い</sup>2位の<sup>もくせい</sup>木星は97個。）



10月<sup>がつ</sup>から 11月<sup>がつ</sup>にかけて、**レモン<sup>すいせい</sup>彗星<sup>すいせい</sup>**、**スワン<sup>かんそく</sup>彗星<sup>すいせい</sup>**が観測<sup>かんそく</sup>できました。条件<sup>じょうけん</sup>が

よければ肉眼<sup>にくがん</sup>でも見<sup>み</sup>られる明<sup>あか</sup>さの彗星<sup>すいせい</sup>が短<sup>みじか</sup>い期間<sup>きかん</sup>に続<sup>つづ</sup>けて観測<sup>かんそく</sup>できるのは  
めずらしく、ネットにも美<sup>うつく</sup>しい写真<sup>しゃしん</sup>がたくさんあげられていました。

北極<sup>ほっきょく</sup>、南極<sup>なんきょく</sup>の**海氷<sup>かいひょう</sup>**面積<sup>めんせき</sup>が史上<sup>しじょう</sup>最<sup>さい</sup>小<sup>しょう</sup>を記録<sup>きろく</sup>しま

した。**地球<sup>ちきゅう</sup>温暖化<sup>おんだんか</sup>**については他<sup>ほか</sup>の記<sup>き</sup>事<sup>じ</sup>でもたびたび

と取<sup>と</sup>りあ<sup>あ</sup>げていますので、そちらもみ<sup>み</sup>てみてくださ<sup>い</sup>い。

海面<sup>かいめん</sup>上<sup>じょう</sup>昇<sup>しょう</sup>など、これからの私<sup>わたし</sup>たちの生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>にも影<sup>えい</sup>

響<sup>きょう</sup>がで<sup>で</sup>てくるかもしれません。



9/8 の未明<sup>みめい</sup>には、**皆既<sup>がい</sup>月食<sup>げつしょく</sup>**がありました。起<sup>お</sup>きているのは少<sup>すこ</sup>し大<sup>たい</sup>変<sup>へん</sup>な時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup>で

したが、東<sup>とう</sup>京<sup>きょう</sup>でも観測<sup>かんそく</sup>できました。月食<sup>げつしょく</sup>、日食<sup>にっしょく</sup>は受<sup>じゅ</sup>験<sup>けん</sup>生<sup>せい</sup>にとつては基<sup>き</sup>礎<sup>そ</sup>知<sup>ち</sup>識<sup>しき</sup>

と<sup>い</sup>言<sup>い</sup>ってよ<sup>よ</sup>い内<sup>ない</sup>容<sup>よう</sup>だと思<sup>おも</sup>いますが、念<sup>ねん</sup>のた<sup>た</sup>め確<sup>かく</sup>認<sup>にん</sup>はし<sup>し</sup>ておきま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>ょう。

日<sup>に</sup>本<sup>ほん</sup>人<sup>じん</sup>研<sup>けん</sup>究<sup>きゅう</sup>者<sup>しゃ</sup>の**ノーベル<sup>せいり</sup>生<sup>がく</sup>理<sup>り</sup>学<sup>がく</sup>**・**医<sup>い</sup>学<sup>がく</sup>賞<sup>しょう</sup>**と**化<sup>か</sup>学<sup>がく</sup>賞<sup>しょう</sup>**の受<sup>じゅ</sup>賞<sup>しょう</sup>もニ<sup>に</sup>ュ<sup>ュ</sup>ー<sup>し</sup>ス<sup>す</sup>にな

りました。本<sup>ほん</sup>来<sup>らい</sup>科<sup>か</sup>学<sup>がく</sup>は人<sup>じん</sup>類<sup>るい</sup>全<sup>ぜん</sup>体<sup>たい</sup>の物<sup>もの</sup>のな<sup>な</sup>ので、あ<sup>あ</sup>ま<sup>ま</sup>り日<sup>に</sup>本<sup>ほん</sup>人<sup>じん</sup>とい<sup>い</sup>うこ<sup>こ</sup>とを意<sup>い</sup>識<sup>しき</sup>し

た<sup>た</sup>くはな<sup>な</sup>い<sup>い</sup>の<sup>の</sup>で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>が、ど<sup>と</sup>う<sup>あ</sup>し<sup>かた</sup>て<sup>さ</sup>もニ<sup>に</sup>ュ<sup>ュ</sup>ー<sup>し</sup>ス<sup>す</sup>とし<sup>し</sup>ての取<sup>と</sup>りあ<sup>あ</sup>げ<sup>かた</sup>方<sup>さ</sup>には差<sup>さ</sup>がつき<sup>ま</sup>

す<sup>す</sup>ね。こ<sup>こ</sup>ち<sup>ち</sup>ら<sup>ら</sup>は10月<sup>がつ</sup>の記<sup>き</sup>事<sup>じ</sup>で取<sup>と</sup>りあ<sup>あ</sup>げ<sup>あ</sup>げてい<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。

日本各地でクマの被害が増加したのも大きなニュースになっています。人里  
と山の関係、生態系などの観点や、動物保護、生物多様性の視点などから 中学  
入試に出題されることがありそうです。去年の9月に取り上げた、マングース  
根絶のニュースなどとも関連するところがありますね。

そのほか、H2A ロケットや H3 ロケットの打ち上げなど、日本の宇宙開発も  
入試に出題されることがあります。ロケットの名前や、打ち上げられた人工衛  
星や探査機の名前、宇宙飛行士の名前などはおさえておくとい良いでしょう。

簡単にまとめるつもりでしたが、こうやって並べてみると結構な量がありま  
すね。もちろん、今回取り上げなかったニュースもあります。クマのニュースは  
生物分野とのかかわりが強いですが、それ以外のニュースは主に地学分野にな  
ります。総合的な知識を問われることも増えていきますので、受験生は確認をおこ  
たらないようにしましょう。これから受験生になるという人たちは、今後このよ  
うなニュースをしっかりと気にしていくことが大切です。切りも良いので、新年  
からニュースチェックを始めてみるのはいかがでしょうか？

では、みなさん良いお年を！

25/12/27 （気が付いたらクリスマスが終わっていた） あん Do